



校長室より No.16

～ We love 篠南 ～



□ 「夢の実現に向けて ～高校受験対策シリーズ～」 6月8日に一本松中学校と合同の高校説明会を実施しました。早い段階から受験への意識をもち、この夏休みにしっかりと準備ができる環境を自分自身で作り上げてほしいと思います。夏休みをどう過ごすかが、合格への大きな分岐点になります。宿題だけの学習で終わるのではなく、受験を見据えた基礎・基本の学習を徹底的に行ってほしいと思います。

夏休みの学習は、まず計画を立てるところから始めましょう。『7月中に宿題はすべてやりきる。8月は1週間ずつに分けて、初めに1年の復習、次に2年の復習、最後に3年の復習を行う。』というように。大まかでもよいので、毎日地道にこつこつとその計画を遂行してほしいと思います。「暑いから」「まだ先は長いから」という考えで、のんびり過ごすのか。それとも、暑いけれど、将来を見据えて忍耐強く勉強するのか。夏休みの努力次第で、自分の「未来への道」は分かれていくのかもしれない。将来像についても考えてほしいと思います。「自分は何がしたいのか」「何に向いているのか」じっくり考えてほしいと思います。

夏休みまであと2週間。13日には個別懇談会も行われます。1学期の評価や学校での様子などをもとに、『夏休みに何をしなければならないのか』お子さんといっしょに、大切な夏休みの計画を立ててほしいと思います。充実した夏休みになるよう、よろしくお願いいたします。



□ 「今年度最多 151アクセス」 7月3日のホームページのアクセスカウントが151となり、一日の最多記録を更新しました。この日は、授業の様子や宿毛市弁論大会の様子、台風7号関連の画像をアップロードさせていただきました。たくさんの方に見ていただき、本当にありがとうございました。



今後も、新しい情報、分かりやすく見やすい情報の発信に努めてまいりますので、引き続き、篠山小中学校のホームページをよろしくお願いいたします。

[【https://sasayama-e.esnet.ed.jp/】](https://sasayama-e.esnet.ed.jp/)

□ 「よい姿勢がよい心構えをつくる」 正しい姿勢を続けると肺に空気を取り入れやすくなるため、脳も活性化し、長時間勉強を続けても疲れを感じにくくなったり、集中力がアップしたりします。この『姿勢』という言葉には、『身体の構え』という意味と『心の構え』という意味があります。つまり、よい姿勢をとると心構えもよくなるということです。この『姿勢』がすばらしいのが、小学6年生の山本彩羽さんです。算数の時間、書写の時間、集会の時間など、どの場面も背中を伸ばし、足裏を床に付けた正しい姿勢で前を向き、心を集中して話を聞いたり、活動したりしています。素早く次の行動に移ることができるのは、理解が的確で、常に次に何をすべきか考えながら取り組んでいるからだと思います。よい姿勢の大切さを示してくれる彩羽さんをととても頼もしく思います。子どもたちには、『学ぶ姿勢』の大切さを理解するとともによい姿勢を意識して学習に取り組んでほしいと願います。

